



広報

ゆざわ

Vol. 238

平成27年3月1日号
【毎月1日・15日発行】



「元気の源です」

1月23日、三関地区センターで月1回の「三関昔を語る会」が行われました。
毎月楽しみにしている皆さんからは、自然と笑顔がこぼれていました。

■主な内容

- P2 小・中学校統合
- P8 提案型補助金事業を募集します
- P9 湯沢市市制施行10周年記念式典



横堀小学校

大木が見つめた100年 歴史を希望にかえて 皆とともに歩んだ140年

横堀小学校 校歌
作詞 田屋園介 作曲 佐藤其太郎

一 雄勝の空に 風あり
歌も明るい 若い鳥
のぼる朝日 輝き見
輝く明日へ 希望をこ
おのれ 横堀小 その名は
二 役内の水 清らかに
瀬音に響く 若い鳥
大きな音 胸に響
はげな水は 流らな
あゝ横堀小 その名は
三 友と肩くば すこやか
学びの庭に 若い木々
風音に響く 若い木々
歴史をつくる 若い木々
あゝ横堀小 その名は



140年の歴史 (抜粋)

佐藤 文男 さん
さとう ふみお
50代校長

間もなく横堀の里にも春が来ようとしていますが、季節の移ろいの中で地域とともに歩んできた本校は、春の到来とともに140年の歴史に幕を下ろすことになります。

振り返れば明治8年1月18日、高橋弥一郎先生が校長として着任して以来、地域のシンボルとして地域とともに歩んできました。

統合となっても、本校が培ってきた「地域の子どもは地域が育てる」という流れを絶やすことなく、子どもたちには新たなステージで大きな夢に向かって頑張ってもらいたいと願うものであります。

西村 優希 さん
にしむら ゆき
児童代表 (6年)

140年の歴史を作ってきた横堀小学校も、今年で閉校となります。小学校でのたくさんの行事や出来事は、私たちの大切な思い出になりました。その中でも一番印象に残っているのは、トチの木が倒れたことです。横堀小学校のシンボルでもあったトチの木がなくなってしまったときは、とても悲しくなりました。そのトチの木はついでとなり、今でもみんなを見守っています。

横堀小学校は閉校しても、みんなの心にいつまでも残ることでしょう。

高橋 昭尚 さん
たかはし あきな
PTA会長

この一年間、子どもたち一つでも多くの思い出を残し、地域の皆さま、PTA会員の皆さまの多大なるご協力のもと、多くの閉校行事を行ってまいりました。

何か一つでも大きくなったときに思い出してもらえればうれしい限りです。

世の流れとはいえ、140年間地域の核であった横堀小学校がなくなるのは本当に寂しいかぎりですが、子どもたちには新たに一緒にいる仲間とともに、新生雄勝小学校で、何事にも元気に取り組んでほしいと願っております。

- 明治8 創立
- 明治27 横堀・小野組合立学校設立
- 明治34 高等科設置
- 明治38 校舎類焼・同11月校舎新築
- 昭和122 横堀町立横堀小学校と改称
- 昭和30 町村合併により雄勝町立横堀小学校と改称
- 昭和50 創立百周年記念式典挙行
- 昭和55 校舎、体育館竣工
- 昭和56 グラウンド完成
- 昭和58 文部省地域指定道徳教育公開研究会開催
- 昭和60 創立百十周年記念式典挙行
- 平成7 創立百二十周年を迎える
- 平成10 全県スボ少野球大会優勝
- 平成11 第1回全県小学生ハンドボール大会優勝
- 平成16 プール竣工
- 平成17 市町村合併により湯沢市立横堀小学校と改称・第7回全県ハンドボール大会女子優勝
- 平成18 大沼杯東北小学生ハンドボール大会優勝・創立百三十周年を記念しタイムカプセルを埋める
- 平成21 トチの木お別れ集会
- 平成23 優良PTA文部科学大臣表彰
- 平成26年11月15日 閉校式



横堀小学校「運動会」地域の大人から子どもへの聖火リレー「伝統を引き継ぐ」



院内小学校「クロスカントリー」毎冬、全校児童が取り組んでいるクロスカントリー



小野小学校「道徳の授業風景」道徳教育に力を入れている同校。都市教育研究会で授業を公開



秋ノ宮小学校「親子森林教室」昭和45年に結成された「杉の子隊」学枝林活動は、全国規模で表彰を受賞

閉校 | 受け継がれる思い

歴史と伝統を誇る
横堀・院内・秋ノ宮・小野の4小学校
そして須川中学校が
平成27年3月、その歴史に幕を下ろします。
小学校は新生「雄勝小学校」として、
須川中学校は湯沢南中学校に統合し、
新たな歴史を刻み始めます。
それぞれが地域の核として、
そして地域とともに歩んできた歴史。
その思いは
新たな学びやで、
ずっと受け継がれていきます。



須川中学校「HMS音楽祭」東成瀬中学校(H)、皆瀬中学校(M)、須川中学校(S)3校合同の合唱祭



秋ノ宮小学校

祖父母らが守り育てた
豊かな自然から
多くを学んだ136年

秋ノ宮小学校 校歌
作詞 村上三郎 作曲 村松道太郎

一 真木沢水の 清流を
うけて伸びゆく 葉が合点
吾等は集ひ ためあはく
平和と文化に 手を掲げ
秋ノ宮等 学びゆく

二 宮月殿蓋 秋内の
山と森との 影うつし
流れてやまの 川にさし
強く明るく 輝らして
秋ノ宮等 育ちゆく

三 高きを誇る 神登山
四季をたどりて どのどりに
学びの志の 明瞭なるに
理想を語り 夢を時おぼ
秋ノ宮等 伸びゆく



136年の歴史 (抜粋)

- 明治11 中村・川井・役内三村連合の秋ノ宮小学校創立
- 明治43 川井・役内地区に秋ノ宮第二小学校を設置し、本校を秋ノ宮第一小学校と改称 (開校記念日)
- 大正12 校舎火災のため全焼。同年12月校舎を新築
- 昭和30 町村合併により雄勝町立秋ノ宮小学校と改称
- 昭和31 屋内体操場新築落成
- 昭和35 学校林へ計画的植林開始
- 昭和43 校舎 (旧校舎) 新築落成
- 昭和45 杉の子隊結成
- 昭和47 全国学校造林コンクールで特選および文部大臣賞等受賞
- 昭和51 全国学校造林コンクールで特選受賞
- 昭和53 創立百周年記念式典挙行・プール竣工
- 昭和58 文部省指定道徳教育共同推進校として公開研究会開催
- 昭和63 創立百十周年記念式典挙行
- 平成4 全国育樹祭でみどりの奨励賞、優秀賞、松本賞受賞
- 平成8 新校舎竣工・緑の少年団「内閣総理大臣賞」受賞
- 平成10 創立百二十周年記念に学校案内板設置・学校林造林地宮月「喜びの山」に杉の苗150本を植樹
- 平成12 全国植樹祭で全日本学校緑化コンクール学校林等活動の部で特選受賞。併せて農林水産大臣賞、日本放送協会賞受賞
- 平成17 市町村合併により湯沢市立秋ノ宮小学校と改称
- 平成23 中山小学校と統合
- 平成26年11月16日 閉校式



中川一志 さん
なかがわひとし
37代校長

秋ノ宮小学校の特色といえる学校林を活用した「森林教室」。全国・全県、そして各種団体から高い評価を受け、多くの賞を受賞してきました。実際に山に入り、自分で木を植える、先輩たちが植えた木の成長を観察するといった貴重な体験ができたのも、地域の皆さまに支えていただいた心より感謝申し上げます。

少人数の学校ならではの良さが生きている秋ノ宮小学校。閉校は残念ではありますが、子どもたちには今まで培ってきた力を発揮し、今後も活躍してほしいと願っております。



菅さくら さん
すがさくら
児童代表 (6年)

私は、6年間で森林教室が一番心に残りました。1年生の時に自分の杉の木を植え、それからずっと成長が楽しみでした。その他にも、みんなで話をしながら山登りをして、いろいろな植物を見つけて本当に楽しかったです。

秋ノ宮小学校は今年でなく、1年生から5年生までの人たちには、新しい小学校での生活が待っています。雄勝小学校に行っても、元気で楽しく、学校生活を送ってほしいです。

私も4月から中学生。不安はありますが、勉強と部活を両立できるよう頑張ります。



樋口良治 さん
ひぐちりょうじ
PTA会長

創立136年の歴史ある秋ノ宮小学校も、今年の3月で惜しまれつつ閉校となります。創立以来、学校運営だけではなく、歴代の地域の皆さまのお力添えとご協力に支えられた年月でもありました。

それぞれの年代で思い出はさまざまだと思いますが、この1年間、PTA会員の皆さまと地域の皆さまのご協力のもと、多くの閉校行事を行ってきました。秋ノ宮小学校がなくなるのは寂しいですが、子どもたちにはこれから一緒に仲間とともに、雄勝小学校で多くの思い出をつくってほしいと願っております。



院内小学校

東洋一とうたわれた
産業と文化の地で
学び育てた140年の歴史



院内小学校 校歌
作詞 宮崎道雄 作曲 山田清

一 朝あけの 東安徳山はるばる
光あふれる緑の天地
銀の岡べいにしほり
輝ける歴史を誇る
院内の子は
希望にみちて学びゆく

二 風かおる
樹々さわやかに響き合
若さみなぎる緑の天地
雄物の源流も清く
この学び舎に
新しい文化を創る
院内の子は
明日に向かって伸びよう



140年の歴史 (抜粋)

- 明治7 上下院内村組合をもって院内小学校として創立
- 明治12 雄嶽小学校分離開設 (15年併合)
- 明治26 校舎新築移転 (田川橋61)
- 明治37 校舎類焼 (全焼)
- 明治39 新校舎竣工 (在籍596人)
- 大正11 白銀小学校合併・白銀分教場設置 (昭和9年廃止)
- 昭和12 校舎増築・体操場改築
- 昭和22 院内町立院内小学校となる (中学校併設)
- 昭和24 南沢冬季分校開設 (~50年度)
- 昭和28 院内中学校校舎竣工し移転
- 昭和30 町村合併により雄勝町立院内小学校と改称
- 昭和45 プール竣工
- 昭和49 創立百周年記念式典挙行・校旗・校歌制定
- 昭和54 現在地に新校舎竣工し移転
- 昭和56 グラウンド整備完了、足洗い場完成 (~58年)
- 昭和58 文部省指定道徳教育共同推進校
- 昭和62 PTA創立四十周年記念事業
- 平成9 都市スキー大会女子リレー7連覇達成
- 平成12 校舎大規模改修工事実施・在籍児童が100人を割る
- 平成13 体育館改修工事実施
- 平成14 山本護太郎さんの寄附によるピオトープ完成
- 平成16 創立百三十周年集会
- 平成17 市町村合併により湯沢市立院内小学校と改称
- 平成26年11月16日 閉校式



佐井敏夫 さん
さいとしお
48代校長

昨年からの地域の皆さまにご協力いただき、院内の歴史や文化、産業との触れ合いを重視した、院内「再発見」の機会を増やしてきました。10年後、20年後に故郷を思うきっかけになればと思っています。

私も院内小学校の卒業生です。地域から学校がなくなることは本当に残念ですが、子どもたちには、雄勝小学校で、院内で培った力をさらに高め、同年代の多くの仲間とともに頑張してほしいと願っております。

地域の皆さまには、さまざまな学校活動を支えていただき、心より感謝申し上げます。



木村直人 さん
きむら なおと
児童代表 (6年)

一番思い出に残っているのは運動会です。特に今年は最後の運動会で、チームのリーダーとして頑張りました。残念ながら1位にはなれませんが、リレーなど、みんなで力を合わせて取り組むことができたと思います。

院内には、有名な院内銀山や館山があり、学校でもいろいろと勉強しました。地域の自慢です。これからも有名であってほしいと思っています。

1年生から5年生までは雄勝小学校に行くことになりました。人見知りの子もいますが、新しい仲間と仲良く頑張りたいと思います。



杉昌栄 さん
すぎまさゆき
PTA会長

院内小学校は開校以来140年間歴史と伝統を受け継ぎ、院内地区の教育・地域活動の拠点として大きな役割を果たしてきました。

来春から小学校がなくなることとはとても寂しいことですが、子どもたちにとって最善の選択であったという結果を残してほしいと願っています。

開校する「雄勝小学校」では、各地域の伝統と風土を継承した教育や、文化の教えを大切にしてほしいと希望します。

子どもたちが伸び伸びと明るく学校生活を送られるよう、これからも地域の皆さんと見守っていききたいと思います。

須川中学校

前向きに、そしてひたむきに
“須川魂”を育んだ67年

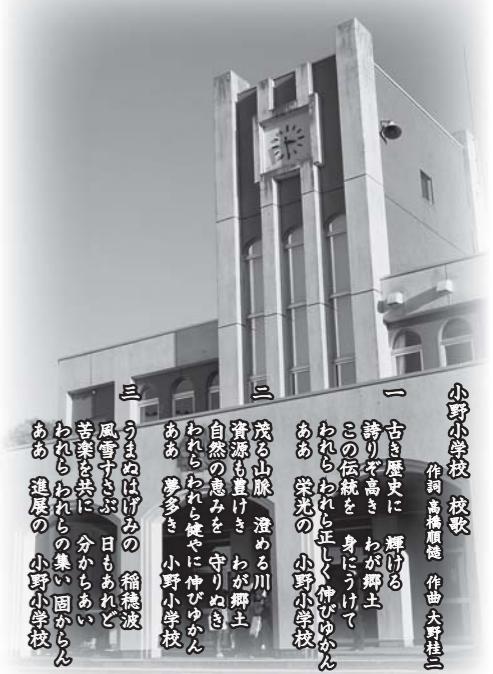


須川中学校 校歌
作詞 高橋二郎 作曲 佐藤三三
梅ヶ台の空 朝明けは
はるかになびく 雲の色
花咲きかおる この庭に
魁め励みて 学びゆく
われら 須川中学校
群山高く そびえいて
あまねくわたる 陽の光
紫匂う この丘に
真理の道を 究めゆく
われら 須川中学校
山河の源は 清くして
流れに浮かぶ 稲の花
みのり豊かな この郷土に
理想を高く かかげゆく
われら 須川中学校

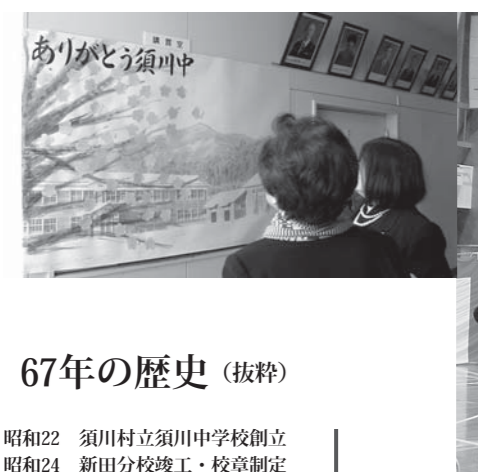


小野小学校

住民の熱い思いとともに
“地域の宝”を守り育てた139年



小野小学校 校歌
作詞 高橋二郎 作曲 大野桂三
古き歴史に 輝ける
誇りや高き わが郷土
この伝統を 身にうけて
われら われら 正しく伸びゆく
あめ 栄光の 小野小学校
茨の山脈 澄める川
津波も豊けき わが郷土
自然の恵みを 守りぬき
われら われら 健やかに伸びゆく
あめ 夢多き 小野小学校
うまひはげみの 稲穂波
風雪すも 日もあれど
苦楽を共に 分ちあひ
われら われらの集い 固からん
あめ 進歩の 小野小学校



67年の歴史 (抜粋)

- 昭和22 須川村立須川中学校創立
- 昭和24 新田分校竣工・校章制定
- 昭和25 本校舎竣工
- 昭和26 体育館竣工
- 昭和28 泥湯分校新設 (36年廃校)
- 昭和30 市町村合併により湯沢市立須川中学校と改称
- 昭和36 校歌制定
- 昭和52 プール竣工
- 昭和53 新体育館竣工
- 平成元 新校舎竣工
- 平成9 創立50周年記念式典挙行
- 平成12 新田分校閉校
- 平成19 創立60周年記念式典挙行
- 平成21 全日本アンサンブルコンテスト東北大会出場 (サクソフォン四重奏)・東日本学校吹奏楽大会中学校コンクール部門出場
- 平成22 全日本アンサンブルコンテスト東北大会出場 (サクソフォン三重奏)・東日本学校吹奏楽大会中学校コンクール部門出場・湯沢市民栄誉章受章 (吹奏楽部)
- 平成23 吹奏楽コンクール東北大会出場 (小編成の部)・東日本吹奏楽大会中学校コンクール部門出場・湯沢市民栄誉章受章 (吹奏楽部)
- 平成24 全日本吹奏楽コンクール東北大会小編成の部金賞・第16回東日本学校吹奏楽大会コンクール部門銀賞
- 平成26年11月15日 閉校式



子どもたちを見守る地域の温かい目、学校を支えようという思いを強く感じ、本当にありがたいと心から感謝しております。また、閉校に際し、残念、惜しいと何度も声を掛けていただき、地域の中に学校がある重み、学校の役割を改めて感じています。
子どもたちは地域の皆さまに支えられ、愛され、須川の良さをいっぱい感じて育ち、何事にもひたむきに、逃げず、前に進む、先輩方から引き継がれてきた「須川魂」をもって育ちました。その良さをこれからも生かして一生懸命頑張りたいと思っています。



2・3年生20人という少ない人数での最後の学校祭。一人でも何役もこなす大変でしたが、一致団結して今まで以上の学校祭ができました。地域の皆さんも大勢見に来てくれたことも心に残る思い出です。総合の学習で卒業生にインタビューをした際に、先輩方の学校への強い思いを感じ、自分たちがしっかりと最後を締めくくらなければという思いにつながっています。
来年度2年生は湯沢南中学校で学びます。人数も環境も異なりますが、やることは同じ。湯沢南中学校の活性化のために頑張りたいと思います。



須川中学校は67年間の長い歴史を閉じようとしています。最後の年度は新入生は一人もおらず、入学式が行われない異例の年度となり、また全校生徒20人と保護者の人数と合わせても少なく、PTA活動も縮小や中止を余儀なくされたものもありました。
それでも生徒たちは部活動や文化活動で優秀な成績を収め、歴史に足跡を残しました。閉校になっても生徒たちの須川中魂は生き続けると確信しています。これまで支援してくださった地域の皆さまをはじめ、関わりのあった多くのかたがたに感謝申し上げます。



35年前、教師として初めて赴任したのが小野小学校でした。現在、そのころの教え子たちは家庭を築き、子どもを育て、先祖からの土地を守り、地域に貢献しながら立派に暮らしていました。その成長した姿に、込み上げるものを感じました。
地域の皆さまには、「小野っ子守り隊」の温かい活動に代表されるように、子どもたちを「地域の宝」として守り育てていただいたこと、学校教育に惜しみないご支援・ご協力をいただいたことに、小野小学校最後の校長として、心より感謝申し上げます。



6年生としても小野小学校としても最後となった運動会。1年生からずっと最下位チームでしたが、最後に大勢の地域の人たちが参加してくれた中で1位をとることができました。また、餅つき交流会などたくさんの行事で、地域の人たちと交流できたことが、本当に良い思い出になりました。
1年生から5年生までの皆さんは、新しい雄勝小学校でほかの学校の人たちと一緒にあります。小野小学校の仲間だけで活動するのではなく、新しい仲間と仲良く、一緒に頑張りたいと思います。



PTA会長、また卒業生として、139年続いた小野小学校がなくなることは本当に残念で寂しい気持ちです。
これまでも、地域の皆さまには学校そしてPTA活動に惜しみないご協力をいただきました。そして今年一年間は、閉校行事ということで地域を挙げてご協力いただき、子どもたちへ良い思い出をつくることができました。
小野小学校は閉校となりますが、子どもたちには、雄勝中学校そして新生雄勝小学校で、多くの仲間とともに、臆することなく、おおらかに頑張りたいと思っています。

139年の歴史 (抜粋)

- 明治8 桑崎学校、小野学校として設立
- 明治14 桑崎尋常小学校設立
- 明治34 小野村立小野尋常高等小学校となる
- 明治35 現在地に新校舎竣工・移転
- 昭和11 尋常科613人、高等科113人在籍
- 昭和22 小野村立小野小学校・小野中学校となる
- 昭和23 北校舎増築工事竣工
- 昭和28 中央校舎改築工事竣工
- 昭和30 町村合併により雄勝町立小野小学校と改称
- 昭和36 北校舎改築工事竣工
- 昭和46 プール竣工
- 昭和50 創立百周年記念式典挙行・校歌制定
- 昭和56 文部省指定道徳教育共同推進校 (~58年)
- 昭和59 校舎全面改築・創立百周年記念事業実施 (~60年)
- 平成16 東北子どもサミット秋田県代表校となる
- 平成17 市町村合併により湯沢市立小野小学校と改称・文部科学省研究校に指定(豊かな体験推進事業)・開校百三十周年を迎える
- 平成26年10月11日 閉校式



●参加・協働のまちづくり
提案型補助金事業を募集します●

市民の皆さんの 知恵をまちづくりに

地域自治組織、NPO、ボランティア団体、町内会などの市民活動団体が自ら企画・実施する公益性のある事業を募集します。

なお、募集要項および申請用紙は、くらしの相談課および各総合支所で配付します（市ホームページからもダウンロードできます）。

詳細は、下記へ問い合わせください。なお、予算の都合上、内容を変更することがありますのでご了承ください。

○補助対象 市内で活動し、規約または会則があり、適正に会計処理が行われている団体で、会員が5人以上で構成される非営利の団体

※特定の宗教または政党のための活動を目的とする団体などは対象となりません。

○申請方法 持参または郵送により、くらしの相談課市民協働班へ必要書類を提出してください

○選考 公開プレゼンテーションを行い、評価市民協議委員が評価し、その結果を受けて市長が補助対象事業を選考します

○申請期限 4月3日(金)

※七月三十一日(金)を申請期限とした第二回目の募集を行う予定です。公開プレゼンテーションは八月下旬を予定しています。

○申し込み・問い合わせ くらしの相談課市民協働班 ☎8033、FAX 9611、✉kurashi@city.yuza.waig.jp



▲公開プレゼンテーションの様子

■補助金の概要

補助の種類	内容	補助率と補助限度額 (下限額)	補助対象となる事業の要件
はじめの一步型事業	これからまちづくり活動を始めようとする市民活動団体が実施する事業に対して補助する	補助対象経費の80%以内 補助限度額は16万円 (補助下限額は8万円)	次の全てに該当する事業が補助対象となります ①27年度内に市内で実施する事業 ②実施計画と収支計画が明確である事業 ③市の財源による他の補助金などを受けていない事業 ④営利を目的とした事業でないこと ⑤政治的または宗教的な事業でないこと ⑥地域固有の祭りやイベントと認められる事業でないこと ⑦事務および事業に係る全ての業務を委託する事業でないこと ⑧施設の管理運営費用が主となる事業でないこと ⑨補助決定前に終了した事業でないこと
地域課題解決型事業	地域自治組織が地域課題解決のために実施する事業に対して補助する	補助対象経費の80%以内 補助限度額は80万円 (補助下限額は8万円)	
市民提案型事業	地域自治組織を除く市民活動団体が実施する公益性のある事業に対して補助する		



湯沢市市制施行 10周年記念式典

とき 3月22日(日)

開場 午前9時
式典 午前9時30分～11時30分

ところ 湯沢文化会館大ホール

湯沢市は、三月二十二日に十周年を迎えます。この節目を迎えるに当たり、次のおり「湯沢市市制施行十周年記念式典」を開催します。事前の参加申し込みは不要です。どなたでも入場できますので、ぜひご来場ください。

○内容 市の功労者の顕彰および感謝状の贈呈のほか、市の花・木・鳥の発表、湯沢雄勝吹奏楽連盟の皆さんによる演奏を行います

○問い合わせ 総務課総務班 ☎2112へ

「ゆっくりひとめぐり」

栗駒山麓観光写真コンクール入賞者

湯沢市と宮城県栗原市、岩手県一関市、東成瀬村で組織する「ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議」主催の写真コンクール入賞者が次のとおり決定しましたので、お知らせします。

○入賞者

▼最優秀賞「春、生まれる。」
及川俊弘さん(宮城県登米市)

▼優秀賞・湯沢市長賞

「わーすこいー」

五十嵐信一さん(秋田県横手市)

▼優秀賞・栗原市長賞

「まもなく里帰り」

小野寺亨さん(宮城県栗原市)

▼優秀賞・一関市長賞

「花咲く一本松」

足利義信さん(岩手県一関市)

▼優秀賞・東成瀬村長賞

「湿原朝景」

伊藤利喜雄さん(岩手県一関市)

▼入選「春遠からじ」

渡邊興次さん(宮城県石巻市)

▼入選「正統派」

中嶋敬治さん(岩手県大船渡市)

▼入選「湖面に浮かぶ秋景色」

由利嘉智彦さん(秋田県湯沢市)

▼入選「枯木も山を飾る」

高橋弘さん(岩手県花巻市)

▼入選「湿原の寒い夜明け」

藤江健一さん(岩手県一関市)

○問い合わせ まるごと売る課観光物産班 ☎8180へ



▲最優秀賞「春、生まれる。」



市からのお知らせ

各総合支所での 公的個人認証サービス 窓口を廃止します

公的個人認証サービス（住民基本台帳カードのICチップに記録されている電子証明書で、e-TAXなどオンラインでの行政手続きに利用）については、これまで本庁舎市民課と各総合支所が窓口になっていました。

このたび事務の見直しにより、四月からは各総合支所での窓口を廃止し、本庁舎市民課のみで取り扱うことになりました。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。



展示 第一回山の写真展

- とき 3月12日(木)～16日(月)
- ところ 市本庁舎一階市民ロビー
- 問い合わせ 湯沢山岳会事務局 加藤 (☎090-3120-2482) へ

鑑賞 美術刀剣鑑賞会

- とき 3月8日(日)午後1時30分～4時
- ところ 湯沢生涯学習センター
- 講師 池田吉男さん(秋田市)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 日本美術刀剣保存協会 羽後秋田支部事務局佐藤 (☎4865) へ

教室 ヨガ教室の開催

- とき 3月5日(木)、19日(木) ①午後1時30分～2時30分 ②午後6時30分～7時30分
- ところ 湯沢雄勝広域交流センター
- 参加料 千円(初回体験は五百円)

登録 「全国避難者 情報システム」 登録について

「湯沢市内に避難している皆さんへ」東日本震災において被災した市町村から別の市町村に避難しているかたへ「全国避難者情報システム」の登録をお勧めしています。

登録のために避難先市町村に現住所などの情報を提供すると、避難元の県や市町村から大切なお知らせが届くようになります。まだ情報提供をしていない場合や避難先を異動、避難を終了した場合は、避難先市町村への情報提供をお願いします。

- 問い合わせ 総務課総合防災班 (☎58250) へ

講演 湯沢市農事講演会

- 事前の申し込みは不要です。
- とき 3月5日(木)午後2時～3時30分
- ところ 湯沢文化会館中ホール
- 演題 農業立国に舵を切れ
- 講師 山下一仁さん(キャノングローバル戦略研究所研究主幹)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 農林課農政班 (☎2133) へ

演奏 雄勝吹奏楽愛好会 「春のコンサート」

- 持ち物 動きやすい服装、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物
- 申し込み・問い合わせ ヨガShinning Moon吉岡 (☎090-5405-7731) へ
- とき 3月14日(土)午後6時30分
- ところ 雄勝文化会館
- 曲目 キャンデー組曲、英雄の証、ほか
- 入場料 五百円(小学生以下無料)
- 問い合わせ 雄勝吹奏楽愛好会 鳥津 (☎2995) へ

講演 第二回街なか 再生シンポジウム

- とき 3月14日(土)午後1時～5時
- ところ 院内地区センター
- 内容 ▼講演Ⅱ金山町の「街並み景観づくり100年運動」とは／講師Ⅱ鈴木洋さん(山形県金山町長) ▼研究発表Ⅱ「院内の地域エネルギー、水と木材の利用」「いないスマート・バレー構想」▼意見交換会
- 問い合わせ NPO法人おがちふるさと学校会田 (☎6027) へ

相談 市民とのパイプ役 生活の相談は 民生委員・児童委員へ

一月二十二日付で、民生委員・児童委員が新たに選任されました。民生委員・児童委員は、地域の身近な支援者として活動しています。気軽にご相談ください。

- 民生委員・児童委員 佐藤昌子さん(皆瀬地域/貝沼)
- 主任児童委員 栗原晃二さん(稲川地域)
- 問い合わせ 福祉課地域福祉班 (☎2122) へ

国からのお知らせ

募集 自衛官募集

- 募集種目 予備自衛官補(一般・技能)
- 資格 ▼一般Ⅱ18歳以上34歳未満の人、▼技能Ⅱ18歳以上で国家免許資格などを有する人
- 応募期限 3月24日(火)
- 試験日 4月12日(日)
- ※詳細は受け付け後に連絡します。
- 申し込み・問い合わせ 自衛隊秋田地方協力本部横手地域事務所 (☎0182-3920) へ

大会 第58回湯沢市凧あげ大会

- 当日会場にて、とん汁無料サービスと幼児先着五十人へのダイヤ凧プレゼントを行います。
- とき 3月15日(日)午前10時(午前9時から受け付け開始)
- ところ B&G海洋センター前広場(雨天の場合は海洋センター隣の健康ドーム内で開催)
- 参加料 無料
- ※参加者全員に「参加賞」を差し上げます。
- 問い合わせ 湯沢市凧同好会事務局和田(まるごと) 売課観光物産班内 (☎8180) へ

相談 くらしの相談会

- 多重債務だけでなく雇用問題、生活再建、ローンなどくらし全般の相談会を行います。秘密は厳守します。事前の申し込みは不要です。
- とき 3月14日(土)午後1時～4時
- ところ 湯沢文化会館3階研修室
- 相談料 無料
- 問い合わせ 秋田なまはげの会 (☎018-862-2253) へ

その他のお知らせ

注意 高速道路において 逆走事故が 多発しています

高速道路は一方通行です。逆走行は第三者を巻き込んだ悲惨な事故につながりますので、注意標識・路面標示で進行方向を確認してください。行き先を間違えたり行き過ぎてしまったらした場合は次のインターチェンジで降りてください。本線や料金所付近でUターンやバックはしないでください。
- 問い合わせ NEXCO東日本お客様センター (☎0570-024-024) へ

演奏 オカリナ ミニコンサート(無料)

- とき 3月13日(金)午後2時30分
- ところ 湯沢生涯学習センター 第一研修室
- 問い合わせ 県南オカリナ湯沢室 日高見 (☎090-4918-4674) へ

募集 AIA国際活動助成金 募集(第1期)

- 県内で国際交流や国際協力、国際理解などの多文化共生を推進する活動を行う民間の団体を対象に、その事業の一部を助成します。
- 募集期限 3月31日(火)
- 実施時期 4月1日(水)～平成28年3月31日(木)
- 助成金額 助成対象総額のうち上限8万円
- 申し込み・問い合わせ 公益財団法人秋田県国際交流協会 (☎018-893-5499) へ

●おわびと訂正●

- 広報ゆざわ二月十五日号に記載した内容に誤りがありました。正しくは次のとおりです。
- おわびして訂正します。
- 4ページ・農家意向調査集計結果・グラフ1・経営形態 誤 農落宮農
- 4ページ・農家意向調査集計結果・グラフ1・法人経営「どちらともいえない」の数値 誤 空欄
- 正 8.3

3月 図書館だより

●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

- 湯** = 湯沢図書館 (☎73040)、**雄** = 雄勝図書館 (☎25387)、
- 稲** = 稲川カルチャーセンター (☎785557)、**皆** = 皆瀬生涯学習センター (☎462033)

湯 「おっさんレンタル」日記

西本貴信／著
大和書房



“おっさんレンタル”とは、1時間1,000円で著者である西本氏の時間を購入することです。このサービス、そのほとんどの内容が「話を聞いてほしい」なのです。亡き父にある報告をしたい青年、医者になるかどうか悩む医大生。あなたなら、1時間をどう使いますか？

雄 知っておきたい防災新常識大事典

国崎信江／監修
洋泉社MOOK



大震災から4年。被災地への思いや震災への心構えを忘れてはならないという気持ちはあっても、日常に追われる中で防災意識が薄れつつあるのではないのでしょうか。本書では、最新の防災知識と、本当に役立つ防災グッズを紹介。自分、家族、そして地域を守るためぜひ読んでおきたい本です。

新着図書案内

湯	三人寄せれば、物語のことを	上橋菜穂子 萩原規子 佐藤多生子
雄	実践7つの習慣 何を学び、いかに生きるか	佐々木常夫
稲	水声	川上 弘美
皆	さおり&トニーの冒険紀行 タイで大の字	小栗左多里&ニール・スロ

ここで紹介した図書は一部です。
新着図書情報は、市ホームページでも確認できます。

湯	一人前になるための家事の図鑑	家事の図鑑の会
湯	ゆでたまごひめとみーとどろぼーる	荻田 澄子
雄	高崎山のベンツ 最後の「ボスザル」	江口 絵理
皆	いれて いれて	かとうまふみ

3月の特集・イベント

湯 一般「入園・入学特集」
 児童「春を待ちわびて…変わっていく季節の絵本」
 みんなの森おはなし会
 と き：3月28日(土) 午前10時30分
 と ころ：湯沢図書館 児童室
 ☆おはなしボランティア「みんなの森」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。

雄 一般「読んで体験！お仕事小説特集」
 児童「ともだちってなんだろう？」
 おはなし会
 と き：3月7日(土) 午前10時
 と ころ：雄勝図書館 児童コーナー

○おわびと訂正
 広報むさし2月1日号に記載した内容に誤りがありました。正しくは次のとおりです。おわびして訂正します。
 11ページ・上段・新着本「宇喜多の捨て嫁」の紹介内容

誤 『嫁の嫁ぎ先を攻め滅ぼすことも厭わず』
 正 『娘の嫁ぎ先を攻め滅ぼすことも厭わず』

知ってる!? 図書館情報

【図書館を活用しよう！⑥返却について】
 よく聞かれる質問についてお答えします。
 ◎夜間や休館日でないと返却できない場合はどうしたらいいですか？
 A湯沢・雄勝図書館、稲川カルチャーセンター、皆瀬生涯学習センターの玄関前に設置している「ブックポスト(返却ボックス)」に入れてください。借りた館にかかわらず、市内全館への返却が可能です。
 ただし、CDやDVDなどの視聴覚資料と市外から取り寄せた本については、汚破損の恐れがありますので、借りた館のカウンターへ直接返却してください。



▲雄勝図書館のブックポスト。雄勝文化会館正面玄関前に設置しています



湯沢市チャレンジデー2015開催!

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施され、年齢を問わず誰もが参加できる住民参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の「参加率(%)」を競い合い、その結果によって、金・銀・銅メダルの認定証が授与されます。現在、チャレンジデーに向けての準備を各地域で進めています。詳しくは次号のユースポでお知らせします。
 みんなで湯沢市を全国へアピールしましょう。
 ○と き 5月27日(水)
 ○問い合わせ チャレンジデー実行委員会事務局 (生涯学習課スポーツ振興班内☎55-8286) へ

小・中学校の体育施設を開放します

市では、市内小・中学校の体育施設を、前期(4月～9月)と後期(10月～3月)に分けて夜間開放しています。平成27年度前期の利用希望団体を募集します。利用する場合は申し込みが必要です。
 なお、希望日が集中した場合は、希望に添えないことがあります。
 ○開放期間 4月13日(月)～9月30日(水)／午後7時～9時30分
 ※学校によって利用期間・時間が異なります。詳細は下記へお問い合わせください。
 ○開放校 【中学校】湯沢北、山田、雄勝、皆瀬
 【小学校】湯沢西、湯沢東、山田、三関、須川、稲庭、三梨、川連、駒形、雄勝、皆瀬
 ○開放施設 体育館、雄勝中学校の武道館・グラウンド
 ○利用対象 継続的に体育施設を利用するスポーツ・レクリエーション団体(市内に在住または通勤しているおおよそ10人以上で構成)
 ○申し込み方法 市ホームページから申込書をダウンロードするか、生涯学習課スポーツ振興班または各生涯学習センターに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、下記へ申し込みください
 ○申込期限 3月10日(火)
 ○申し込み・問い合わせ 生涯学習課スポーツ振興班(☎55-8286)、湯沢生涯学習センター(☎73-1132)、稲川生涯学習センター(☎42-5816)、雄勝生涯学習センター(☎52-2111)、皆瀬生涯学習センター(☎46-2033)へ

市民総体参加者募集

ちびっ子ジャンプ教室とミニミニジャンプ大会兼東海林建杯争奪大会

○と き 3月15日(日)午前10時
 ※開会式終了後、ジャンプ実技指導を行います。
 ○と ころ 愛宕山ジャンツェ
 ○使用台 特設ミニミニジャンプ台(50cm級・2m級)、特設ミニジャンプ台(4m級・5m級)、スモールジャンプ台(20m級)
 ○参加料 無料
 ○対 象 市内在住の未就学児(年長)、小・中学生、一般
 ○申し込み 当日会場にて午前9時から受け付け
 ○問い合わせ 湯沢スキークラブ餅田(☎73-1059)へ

Yuzawa's Sports Information YU-SPO 湯沢のスポーツ

このページに関する問い合わせ
 教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
 ☎55-8286 FAX72-8515
 ※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。「トップページ」→暮らしのガイド→スポーツ」

スポーツ推進委員を募集します

スポーツ・レクリエーション活動の推進と地域活性化のために活動するスポーツ推進委員を募集します。
 ○募集人数 男女とも若干名
 ○応募資格 ①市内に在住する20歳以上の人(平成27年4月1日現在) ②社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有する人 ③スポーツの実技指導・助言を行うのに必要な熱意と知識を有する人
 ○任 期 4月1日～29年3月31日
 ○報 酬 活動に応じて支給
 ○活動内容 会議、研修、8人制バレーボール大会および各生涯学習センター主催のスポーツイベントなど
 ○応募期間 3月2日(月)～16日(月)
 ○応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはファクスで下記へ応募してください
 ※応募用紙は、市ホームページに掲載するほか、スポーツ振興班窓口、総合体育館、各生涯学習センターに設置。
 ○選考方法 書類選考・面接を行い、結果は本人に書面にて通知します
 ○応募先・問い合わせ 生涯学習課スポーツ振興班 (☎55-8286) へ

湯沢市スキー場情報

【湯沢スキー場】3月1日(日)営業終了
 【稲川スキー場】3月22日(日)営業終了
 ◎3月の営業時間が変更
 ▶日中営業(午前9時～午後4時)→土・日曜日のみ営業▶ナイター営業(午後5時30分～9時)→火曜日～土曜日営業(時間同)
 【小安温泉スキー場】3月1日(日)営業終了

3月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎55-8286)へ

1日	●湯沢スキー場、小安温泉スキー場営業終了日 ●湯沢市フットサル選手権(総合体育館)	17火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
2月	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室(総合体育館)午後1時30分～3時30分	18水	○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
3火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	19木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ○ママと天使の交流会(広域交流センター)午後1時30分～3時
4水	○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/誕生会・親子運動遊び ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	20金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
5木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	21土	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 田尻歯科医院(湯沢/☎1288/午前9時～正午) ●都市新人ミニバスケットボール大会(～22日)(総合体育館)
6金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	22日	●稲川スキー場営業終了日
7土	○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時	23月	○雄勝図書館休館日
8日	●ピラティス教室(稲川農村環境改善センター) ●市民総体ソフトバレーボール大会(総合体育館) ●稲川スキー大会(稲川スキー場)	24火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
9月	○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室(総合体育館)午後1時30分～3時30分	25水	○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●「スポーツを楽しむ日」(一般開放)(総合体育館)午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
10火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	26木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
11水	○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/お別れ音楽会 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●「スポーツを楽しむ日」(一般開放)(総合体育館)午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	27金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
12木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	28土	○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)
13金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	29日	○雄勝図書館休館日
14土	○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)	30月	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
15日	○湯沢図書館休館日 ●市民総体ミニミニジャンプ大会兼東海林建杯争奪大会(愛宕山ジャンツエ) ●市民総体6人制バレーボール大会(総合体育館)	31火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
16月	○雄勝図書館休館日		

日にち	実施場所	実施時間	種類
13日(金)	湯沢警察署	13:30～14:30	全血
	医療法人仁恵会佐藤病院	15:20～16:00	
21日(土)	よねや千石大橋店	10:00～11:40	全血
22日(日)	(ふれあい献血キャンペーン)	13:00～16:00	

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)または市健康対策課予防衛生班(☎73-2124)へ

開設日	地域	会場	開設時間
3月18日(水)	湯沢地域	はあとびあ第1研修ルーム	午前10時～正午
	稲川地域	稲川農村環境改善センターサクル室	
	雄勝地域	雄勝文化会館ふるさとホール	
	皆瀬地域	皆瀬開発総合センター1階	

○問い合わせ 秋田行政評価事務所行政相談課(☎018-824-1426)



●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
加納 匡くん	1.18	大輔さん・静佳さん	清水町第2の1
藤原 えみりちゃん	1.29	良太さん・磨子さん	西田町第1
柴田 颯楽くん	2.4	大さん・恵利子さん	松浦

●雄勝地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
菅 優太くん	1.29	優幸さん・美紀子さん	夜幅
小松 聖斗くん	1.30	祐太さん・遥さん	役内

2月15日届け出分まで



おくやみ

ご冥福をお祈りします

■湯沢地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
2.2	川原田 朔郎さん	83	中の沢	陽子
2.2	佐藤 禮子さん	84	平清水新町第3	茂夫
2.3	小田原 啓治さん	88	大工町第2	篤
2.4	富沢 英子さん	90	平清水第3	紀子
2.5	岩崎 愛さん	90	上町	奈保子
2.6	小川 チヤさん	91	中川原1	黒田務
2.7	佐藤 フジさん	97	森下	秀夫
2.7	佐藤 健藏さん	85	切畑上	昌男
2.7	渡部 ヨシさん	91	大島第1	本人
2.10	井上 昭三さん	86	宮渕3区	直毅
2.10	佐藤 アキノさん	96	上地	敬吉
2.10	松田 八重さん	53	杉沢裏第1	敏行
2.10	下嶋 良夫さん	78	下町	毅
2.11	松高 祐介さん	69	御囲地町第1	美津子
2.12	佐々木 隆司さん	84	元清水	本人
2.13	大沼 文子さん	85	平清水新町第1	本人

■稲川地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
2.2	阿部 フミ子さん	90	上村	誠
2.2	阿部 忠さん	69	松橋2	久
2.3	阿部 京子さん	77	縦小路	敏也
2.5	小野寺 榮作さん	86	下宿	弘子
2.7	佐々木 牧夫さん	83	仙道	池夫
2.10	阿部 千代子さん	88	横小路	和幸

■雄勝地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
2.1	大友 宇一郎さん	81	寺町	キミ
2.5	由利 喜一郎さん	75	浅萩	本人
2.8	吉田 アイ子さん	91	宮内	芳彦
2.9	菅 敬慎さん	77	夜幅	聖博
2.9	兼子 セイ子さん	86	中島	典生
2.12	阿部 光博さん	61	川井	菅多喜子
2.13	鈴木 敬教さん	86	湯端	本人

■皆瀬地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
2.4	高橋 幸子さん	84	板戸	富三
2.7	佐藤 カチ子さん	77	菅生	物十郎
2.9	小野寺ハルノさん	90	ケアハウス寿郷	本人
2.9	伊藤 フヨさん	96	小安	清

2月15日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

今月の表紙の人

高齢者に喜んでもらえる憩いの場作りを続けていきたい

三関昔を語る会代表 藤原璋治さん (75)

十一月十八日、都市センターホテル（東京都千代田区）で、第三回健康寿命をのぼそう！アワード表彰式（主催厚生労働省）が行われました。今回から加わった「介護予防・高齢者生活支援分野」の団体部門で、『三関昔を語る会』が厚生労働省老健局長優良賞に輝きました。

これは、地域包括ケアシステムの構築に向け、介護予防・高齢者生活支援に関して優れた取り組みを行っている企業、団体、自治体を表彰する制度で、平成二十三年から厚生労働省が推進している「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げる四つのテーマ（適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診）を中心に健康増進、生活習慣病の予防への貢献など優れた啓発・取り組み活動を表彰しているものです。

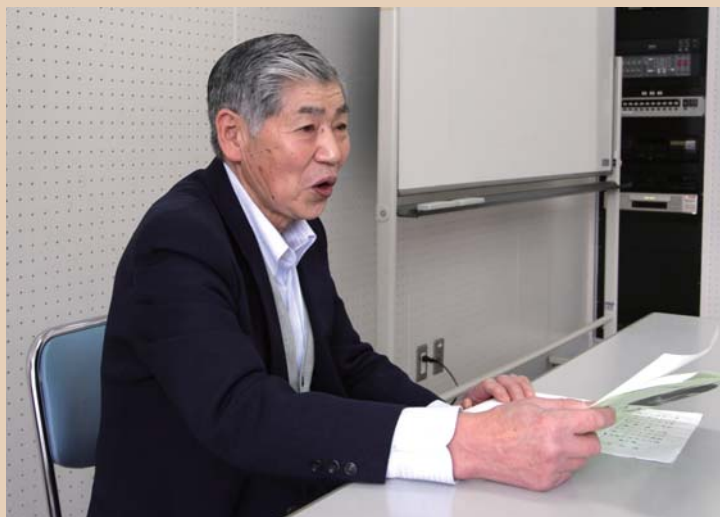
受賞した『三関昔を語る会』は、月に一回、三関地区センターに集まり活動しています。なかなか外出の機会がない高齢者がお互いに連絡を取り合い、送迎し合いながら参加しています。会合では、昔の地域の祭事・行事や出来事について語り合ったり、健康や介護予防などの講話を聞いたり、童歌を歌ったりしています。時間を一時間半と決めていて、途

中に休憩を入れてお茶を飲むなど、和やかな雰囲気の中で行われています。

代表の藤原さんに『三関昔を語る会』の立ち上げのきっかけなどを伺うと「会ができる以前から地区センターに高齢者が集まり、地区の昔話を語ったり、童歌を歌ったりしていましたが、定期的に行いたいという要望が強くなり、立ち上げることにしました。活動を開始してから二十年になります。今まで活動してきた中で一番の思い出は、約十年前に会員から鉛筆で書いた心のこもった感謝状をいただいたことかな」と満面に笑みを浮かべながら、その当手を振り返っていました。

今年の七月には、毎年開催している健康大で「戦後七十年」を、十月には、湯沢で養蚕が盛んだった時期の記録などを基に「養蚕の王国湯沢」と題して、講話を開催する計画を立てていると言います。

「高齢者はみんな話したり、歌ったりすることで、元気が出てきます。会の活動が介護予防の一助になればと思います。また、喜んでもらえるようなことを常に考え、自分自身も楽しみながら企画し、これからも継続できるように頑張ります」とさらに先を見据えた活動に意欲を燃やしていました。



代表の藤原さんは今後の活動内容を説明した後、会員と一緒に童歌を歌っていました。